

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定価 一部金貳拾五圓 廣五號十二行 刊休 日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三三五番 電話六三〇番

三月二十二日夕刊

美味で 評判の **田町** **イフキザン** 電話三五二番

各種 **関内藥局** 電話二〇番

喫茶部新設

看護婦派遣 平町南町 看護婦會 電話三〇七番

梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 門專 腸胃病 胃性病 院醫科 院醫科 (七〇一話電町南平)

學生靴の大廉賣

可愛お小供様の通學用靴は森下商店に...

森下商店 電話八六〇番

美味滋養 シュークリーム 一ツ五錢

通學服 新學期も近づいて参りました 可愛い御子様へ通學服? いろいろ豊富に取揃ひました.....

黒小倉 1圓80錢ヨリ 紺ヘル 4圓00錢ヨリ 紺サージ 4圓60錢ヨリ

なかや洋服店 平二 電203

目丁四平 **ヤトモツマ** 番四一二話電

活版印刷の御用命を御願致します

鮮美優 寧町速敏

所刷印日每警常 五三町橋長町平 (番〇三六話電)

◇り替眞寫日三十月三◇

愛地獄

全解 十決 卷篇

載連聞新日日京東 子操盤常・藏惠千岡片

主演 八雲惠美子 及川道子

松竹作品 主演 千早品子

義軍 **天誅組** 全

文久年の八月十四日初秋と は云へ風冷く妙法院大佛の 森の深夜突如二筋の鎧!!!

江戸前料理専門 **錦水** 田町 (末廣東隣り)

◇り替眞寫日三十月三◇

愛地獄

全解 十決 卷篇

載連聞新日日京東 子操盤常・藏惠千岡片

原作 菊地寛氏 主演 八雲惠美子 及川道子

不壊の白珠 全

助演 高田稔・高尾光子 不壊の白珠の唄 獨唱 千鳥君子嬢

紋之助の發つた短銃一發 寅松の卒ゆる數百の捕方 白及亂闘の劍魔境..... おさらばお金の活躍と相まつて... 奇怪兇鐵坊主の正體は果して? 館平

● 本月の特價品と

折帽子 1.45
中學靴 0.25
通學服 1.40
學生カバン 0.32

皆様のお氣に召すスマー トなそしてモダンな春の帽子靴下が到着致しました

お子様の御入學用の帽子カバン通學服が色々取揃へました

平町五丁目 **モリタヤ** 電話三五三番

生徒募集

一、本科生 一百人
一、普通科 第一學年 百五十人
一、普通科 第二學年 若干名

一、願書提出期限 四月六日 右募集す

磐城佑賢學舎 電話七一〇番

生徒募集

本科第一部 二ヶ年卒業五十名
本科第二部 三ヶ年卒業五十名
技藝高等科 二ヶ年卒業五十名
全 專攻科 一ヶ年卒業三十名

右各科共入學ヲ許可ス希望者ハ入學願書ニ履歷書ヲ添ヘ三月末日マデニ本校宛提出ノコト

◎四月四日午前十時入學式舉行
◎學則請求ノ方ハ郵券二錢封入ノコト

文部大臣 認可 **平陽女學校** 平町橋小路(電話四四五番)

産婆看護婦募集

一回 産婆看護婦 募集

一、修業年限 兩科を通じて一ヶ年
一、募集人員 八十名
一、入學資格 高等小學校卒業若くは之と同等の學力ある者 (無試験入學を許す)

願書提出期限は四月八日迄

平町一丁目(電話三五七番) **石城看護婦學校** 校長 鷹崎千代

野崎派を葬るべく 部會側の態度強硬

到底合流の見込みなく 内紛益々深刻化する

過般の總選舉以來表面化して居る石城民政派の内紛は選舉終了後いよいよ深刻となり事毎に紛争を續けて居るので

縣支部で も明年の縣選舉におよぼす影響を憂慮し部會側と野崎氏一派の握手を試みつつあるが最近に至り部會側はあくまで反對派を葬るべく畫策しま

平劇場跡に…… 魚取引所を設置

魚市場に飽迄對抗

平魚市場に對抗すべく新に出來た石城鮮魚商組合の新取引所建築委員は總會後取引所設置に關し協議中であつたが平劇場跡に假取引所を設置するに決し来る十五日工事に着手するが廿五日竣工の豫定で廿六日より愈々取引を開始市場と對抗する段取となつたが成行を注目されて居る

平町聯合 俳句の大會

十四日夜に

平町の潮聲會、高月會、洋生會主催の俳句大會は来る十四日午後六時より常盤銀行平支店樓上に於て開催されるが當日は俳壇の重鎮俳誌

前組合長に 一千圓贈呈

勿來信用組合

石城郡勿來信用購買利用組合では昨日午後一時より勿來青年會館に於て第二十回通常總代會を開催し昭和四年度財産目録、貸借對照表、事業報告書並に剰餘金處分案其他定款變更等を附議し尙理事監事の満期改選を行つた結果理事小松清三、小松彌次郎、横山太一、青天目信次郎、大平陸四郎、赤津庄兵衛、赤津修一の諸氏

が當選組合長には小松清三氏專務理事には横山太一氏監事には横山龜吉、根本庸次、小野富次の三氏當選した尙今回退職せられた前組

オシの少年が…… 列車に跳ね飛ばされ惨死

磐越東線の椿事

石城郡赤井村大字大平増子ナツイ長男庄太郎(七)は十一日午前十時頃同村大平地内磐越東線々路を通行中午前十時七分平驛旅客列車に跳ね飛ばされ左右前脛骨部を折られて即死したが庄太郎は啞の爲め後方より疾走して來た列車に氣が付かず右の始末に及んだもので死體は検視の上母ナツイに引渡された

二名争ふ

平署へ引致

目下平町田町福住旅館に宿泊中の水戸市電工夫朝鮮人平塚信芳(三)は本日午前八時頃平驛前住吉支店前で現金二圓餘在中の財布を拾ひ之を警察署へ届けて呉れと同僚愛知縣碧海郡上郷村生れ島田清次(五)に渡した處清次は届ける必要がないと言張つて平塚に財布を渡さず兩名相争つて居たのを



鯛の南蕃煮

材料 鯛、生姜
鯛の一寸變つた大層美味な煮方です、新しい鯛の頭を去り腸をとりましてよく洗

可憐な兒童にも 就職難のなやみ

平町で調べ上げた

この惨しい近頃の世相

平町地方に於ける不景氣の反映は小學校兒童の上級學校志願が減少し之と反對に就職を希望する者の増加となつて現れて來た三月末に平町第一第二兩小學校

高等科 を卒業する

兒童數は二百五十名であるこの卒業生中男子百四名、女子三十百合計百三十四名の兒童は半職業紹介所を通じて就職口を撰擇中である

小商店員 を志望する

ものは僅十三名に過ぎない女子も亦看護婦、女工等職業婦人となる事を希望してゐるが此の可憐な少年少女の就職希望を見て如何に不景氣風が深刻なものであるか了解する平職業紹介所

當局こそ 連絡を取り

この希望を基礎として種々 斡旋に努め十日には平町役

は學校

平署の調査によれば一ヶ年中火災發生の多いのは春であつて早火災期に入つたので火災豫防に關して痛牒を發するところであつた、右について新井平署長は語る春さきの火災は全く火早く本年も早火災期に入らんとしてゐるので火氣取扱者

春は火災が多い 充分に御注意を

新井平署長談

は勿論一般家庭においても火防上殊に注意せねばなるまい、青年團あるひは消防組等においても夜警さへ行つて火防上大警戒をなしてゐる有様で春の火災は火の移りも猛烈で被害も甚大であるから充分注意せねばならぬ

平署二瓶巡査が取押へ同署に引致し取調へ中

縣醫師會の 學術部大會

廿日平に開く

縣醫師會學術部大會は四月二十日午前九時から平町第一小學校講堂に開催する事に決定した

間代を不拂 職にあぶれて

平町搔越小路爲永フデ(○)

平町搔越小路爲永フデ(○)は一圓の間代を貸して置く竹久二(○)が三年前より間代を支拂はないと稱し平署人事相談所に請求方を願ひ出たのを鯨岡警部補が兩人を呼び出し取調べると佐竹は土工で不景氣の爲め職にあぶれ間代を支拂ふ事が出來ず又彼は以前フデの爲めに盡した事もあるといふので兩者を懇々論じて歸宅せしめた

明日の天気 北東の風 午後雨模

からお醤油を多い目に入ます。

鯛の變り刺身 三枚に下した鯛の身を刺身より大きく日に切り酢の中鹽を少し入れ一寸つけたら絞ぼつて昆布で軽くおし辛子味噌をつけて食します。これには防風をつけ合せましたらよくつりませう

平町人事

▲婚姻

△鎌田町五二提灯製造業金子頼山氏(三三) 相屋町四五小川ムメ(二二)
△三丁目四當時東京小石川區師差町三四 東京市電氣局員小倉徳十氏(三八) 長野縣上伊那郡伊那町字伊那松崎ヤ(三三)

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に讀める

川崎巡回文庫

電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)